

令和5年度

戸建て住宅の液状化対策研修会



平成23年に発生した東日本大震災では、これまでの想定を超える地震・津波が発生し、広域かつ甚大な被害が起こりました。県では平成24～25年度に地震被害想定調査を実施したところ、液状化による建物の全壊・半壊棟数が最大で17,591棟と推定されています。

そこで、液状化・地盤災害・土木災害の第一線で活躍されている、東京電機大学 安田 進 名誉教授を講師にお招きし、市街地および個々の住宅における液状化調査・対策の動向について解説していただきます。

また、東日本大震災において実際に液状化の被害があった久喜市から、液状化対策の担当課の方をお招きし、当時の被災状況やその後の対策工事など、実体験に基づいた液状化対策についてお話していただきます。

日時 令和5年11月14日(火) 13時30分～16時30分

開場予定時間 13時15分

会場 埼玉教育会館 201・202 会議室

所在地：さいたま市浦和区高砂3-12-24

JR浦和駅西口から徒歩約10分 バス利用の場合は「県庁前」バス停で下車

講師 東京電機大学
安田 進 名誉教授



【講師プロフィール】

東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻博士課程を修了し、九州工業大学工学部助教授、東京電機大学理工学部教授、同大学研究推進社会連携センター長、同大学副学長などを勤め、地盤工学会副会長、日本地震工学会会長などを歴任。「市街地液状化対策推進ガイドダンス（平成26年3月国土交通省）」及び「リスクコミュニケーションを取るための液状化ハザードマップ作成の手引き（令和3年2月国土交通省）」の策定や、東日本大震災で液状化により被災した諸都市の復興に係わる。

NHKオンライン「そなえる防災」において、液状化・地盤災害・土木災害分野の専門家としてコラムを執筆。

令和元年安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞。

内容 ①市街地および個々の住宅における液状化調査・対策の動向
(講師：東京電機大学 安田 進 名誉教授)

②東日本大震災における久喜市の液状化被害と対策について
(講師：久喜市 建設部 都市整備課)

参加費 無料

主催 埼玉県

令和5年度 戸建て住宅の液状化対策研修会 受講申込書

申込締切日 令和5年11月9日(木)

所属団体名 (埼玉建築士会等)			
ふりがな 氏名			
連絡先	電話番号		
	メールアドレス		

申込方法

上記に必要な事項を記入の上、下記申込先に郵送、FAXまたはEメールで提出してください。
受講申込書は県ホームページからダウンロードすることもできます。

【URL】 <http://www.pref.saitama.lg.jp/a1102/ekijyoka/r3kensyu.html>

申込先・問合せ先

埼玉県 都市整備部 都市計画課
開発指導・屋外広告物担当
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂 3-15-1
電話 048-830-5478
FAX 048-830-4881
Eメール a5330-16@pref.saitama.lg.jp

定員

100名

留意事項

- ①会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。
- ②申込みの際は、必ず連絡先をご記入ください。大雨、風雪、地震等でやむを得ず中止する場合など緊急時の連絡に使用いたします。
- ③個人情報については、当研修会の目的以外には使用いたしません。
- ④事前に受講決定通知等は発行しません。応募者多数により定員を超過した場合は、事務局にて抽選を行い、受講できなくなった方にのみご連絡いたします。
- ⑤当日の資料につきましては、各自印刷等によりご持参ください。※令和5年11月7日(火)頃、上記URLにアップロードする予定です。

会場案内図

